

高齢者の交通事故防止

歩行者の皆さんへ

～あなたには車が見えていても、ドライバーは見ていないときがあります～

反射材用品や明るい目立つ色の衣服を着用しましょう！

夕暮れや夜間の時間帯は、ドライバーに自分の存在に早く気付いてもらうために、自身が目立つように反射材用品や明るい目立つ色の衣服を身に着けましょう。

横断歩道を利用しましょう！

遠回りになっても、横断歩道を渡りましょう。

横断歩道を渡る時は、

- ・安全な場所で一度「止まって」安全確認
- ・右「見て」、左「見て」、もう一度、右「見て」
- ・右手を上げるなどして、車に「合図を出して」
- ・車が止まるのを「待って」

から渡りましょう。



危険な横断は止めましょう！

『信号を守りましょう』～歩行者も信号を守らず横断すれば、違反になります！

『斜め横断』～横断時間・距離が長くなり、車道にいる時間が長くなるので危険です！

『車両の直前直後の横断』～ドライバーの死角から急に出てくることになるので大変危険です！

巡回連絡へのご協力お願いします

巡回連絡とは、交番・駐在所の警察官がご家庭や事業所などを訪問して

- 犯罪や事故の被害者にならないためのアドバイス
- 困りごとや要望などの聞き取り
- ご家族のお名前や非常時の連絡先などの巡回連絡カードへ記載のお願い

等をする活動です。

最近の特殊詐欺の傾向やその対策、不審なセールス等に対するアドバイスも行っています。ご協力お願いします。

